

第78回 宍道湖一周駅伝競走大会要項

- 主催 (一般財団法人) 鳥根陸上競技協会・山陰中央新報社
 後援 鳥根県教育委員会・松江市教育委員会・出雲市教育委員会
 (公益財団法人) 松江体育協会・出雲市スポーツ協会・鳥根県高等学校体育連盟
 特別協賛 L P Cグループ
 協賛 ホシザキ(株)
 期日 令和5年4月2日(日)
 日程 (1) 監督会議 4月1日(土) 午後1時より 松江市殿町369 サンラポーむらくも 2階 瑞雲の間
 (2) 開会式は監督会議終了後、閉会式は競技終了後実施する
 記録は鳥根陸協のホームページ掲載とする。(http://www.shimariku.jp/index.html)
 (3) 出発・中継・集合時刻

	場 所	出発・中継・決勝予定時刻	選手招集時刻(20分前)
1区	松江市営陸上競技場～	9:00	8:40
2区	JA西日本くみあい飼料前～	9:21	9:01
3区	宍道町旧道三協住宅前～	9:53	9:33
4区	斐川行政センター前～	10:14	9:54
5区	平田スポーツ公園前～	10:40	10:20
6区	東コミュニティセンター前～	10:57	10:37
7区	湖北中学校前～	11:33	11:13
松江市営陸上競技場(フィニッシュ)		12:10	所要時間 3°13'00"

区間・コース・距離(7区間 61.1km)

1区	松江市営陸上競技場～JA西日本くみあい飼料前	7.4km
2区	JA西日本くみあい飼料前～宍道町旧道三協住宅前	9.7km
3区	宍道町旧道三協住宅前～斐川行政センター前	6.5km
4区	斐川行政センター前～平田スポーツ公園前	8.8km
5区	平田スポーツ公園前～東コミュニティセンター前	5.3km
6区	東コミュニティセンター前～湖北中学校前	11.6km
7区	湖北中学校前～松江市営陸上競技場	11.8km

参加資格

- (1) **2023年度日本陸連の登録競技者及び本大会に限り未登録者も出場できる。**
 (2) 参加基準タイム(目安)
 ◎3,000m……12分00秒未満 ◎5,000m……20分00秒未満
 ◎10,000m……40分00秒未満
 参加申込選手の平均タイム(1km当り:4分未満)をクリアしていること(2019年1月～2022年12月)。
 *参加選手が走る区間距離を1km平均4分以内で走れる走力を確認できること。
 (3) 日本陸上競技連盟が指定する新型コロナウイルス感染症対策についてのガイドランスに従い、事前に健康チェックを行い、大会当日チーム関係者の検温で37.4℃以下のチームの参加を認める。
 (4) 「**体調管理チェックシート**」は大会をはさんで2週間分各自で記録し、大会前1週間分を当日の朝提出する。体調管理チェックシートは鳥根陸協のホームページに掲載する。(第4版 2022年10月17日)

参加の区分

- 第1部 鳥根県・鳥取県の郡市チーム(令和4年4月現在の市町村区分による)
 第2部 鳥根県・鳥取県の大学・高専・高校・クラブ等のチーム

チーム編成

- (1) **1部2部とも鳥根県・鳥取県の居住地の選手に限る。(ふるさと選手も含む)**
 (2) **第1部は同一の市町村の選手。**
 但し、一般男子・女子(大学生・社会人)は、ふるさと選手として出身市町村から3名までの出場を認める(出身中学または高校のいずれかの所在する市町村とする)。高校生は中学校の出身地からも出場出来る。(高校生については3名以内の出場を認める。)隠岐郡・鹿足郡・邑智郡は全町村をもってチーム編成することができる。大学生については、居住地の市町村からの出場も認める。
 (3) 第2部は鳥根県・鳥取県それぞれの同一加入団体(大学・高専・高校・クラブ)の選手で編成する。(複数のクラブ等による編成は認めない。クラブには高校生4名以内の出場を認める。)
 (4) 各チームは監督1名、選手は10名以内で構成する。
 (5) **申込後資格審査を行う。**
 (6) **参加資格、上記のチーム編成が基準を満たされていない場合は、オープン参加とする。**

競技規則

(公財)日本陸上競技連盟競技規則・駅伝競走規準及び本大会実施要項による。

参加料

1チーム 30,000円(第2部の高校は15,000円)

参加料の送金は、必ず郵便振替で行うこと。

口座番号 01320-6-77938 加入者名 宍道湖一周駅伝大会

- 申込方法 (1) 所定の申込用紙により下記に申込みこと。ただし、2部に出場する高校チームは学校長の承認を得ること。
 申込は宍道湖一周駅伝競走大会事務局へ添付ファイル（エクセル）で送信する。大会申込書は、(一財)島根陸協のホームページからダウンロードできる。
 〒690-0015 松江市上乃木10-4-1 (TEL 0852-23-6686)
 松江市営陸上競技場内 (一財)島根陸上競技協会
 E-mail : shimanerk@yahoo.co.jp

各チームへアンケートのお願いをしています。ホームページ内の大会要項と同じ場所に、アップしていますので、ダウンロードの上メールで送信下さい。
 ホームページ <http://www.shimariku.jp/index.html>
 アンケート送付先 ogawa.t@sanin-chuo.co.jp

- 表彰 (2) 申込期日 令和5年3月13日(月)必着。その後受付は受理しない。
 (1) 総合優勝チーム 総合優勝旗(持回り)
 (2) 各部優勝チーム 第1部 優勝旗(持回り)
 第2部 優勝杯(持回り)
 のほか各部とも6位まで賞状、3位までメダルを授与する。
 (3) 各部とも最も優秀な成績を修めた者に最優秀選手賞を授与する。
 (4) 各部とも各区間の最高記録者に「区間賞」を授与する。
- 注意事項 (1) 申込受理通知書発送時にオーダー(走者順)を併せて送付するので、監督会議の時、提出すること。アスリートビブス(ナンバーカード)、プログラム等は監督会議の時渡す。
 (2) オーダー提出後の選手変更は、補員をその区間の交代として補充し、必ず医師の診断書を添えて選手変更届を大会当日午前7時30分までに大会本部に提出すること。なお、診断書が提出できない場合は、その理由を大会本部に申し出る。
 (3) 選手は道路の左側端を走る。セフティーコーン配置場所は左側端とコーンの間を走る。交差点を右折する場合、ほぼ直角(交差点の中心点の外側)に走行し、小回り走行(交差点の中心点の内側)は厳禁。また、コーナーでのアウト・イン・アウトの短絡走行は厳禁。宍道湖大橋北詰・南詰の走行進路を厳守する。(プログラムに記載)選手としてマナーを逸脱したチームは失格とする。
 (4) 1チーム1台に限り荷物輸送車(普通乗用車又は普通バンに限る)を認める。
 ① 荷物車の車両番号は、監督会議の時に申告する。
 ② 荷物輸送車は縦13センチメートル、横36センチメートルの標識(用紙)にチーム名を記入し、車の前後に貼ること。標識は監督会議の折に渡す。
 ③ 荷物輸送車は全ての選手がスタートした後出発すること。レースの中を走行してはならない。
 ④ 荷物輸送車は中継所前後1km以内のコース上に駐・停車してはならない。(所定の場所に限る)
 ⑤ 荷物車は宍道湖大橋を通行禁止。浜佐田トンネルーくにびき大橋ー桧山トンネル経由で競技場に帰ること。
 ⑥ 応援車についてもコース内に立ち入らないこと。
上記の①～⑥に関する事項について違反した該当チームは失格とする。
 (5) 選手の中継所への配置ならびに競走後の選手の荷物の輸送は、各監督の責任において行うこと。
 (6) 選手の健康診断ならびに健康管理は各監督、選手の責任において行うこと。競走中の事故、発病等の応急処置は主催者で行うが、その後の責任は負わない。
 (7) その他必要な注意事項、連絡事項等は申込締切後速やかに各チームの監督へ送付する。
 (8) 選手は個人の情報「氏名」「年齢」「所属」「写真」等について新聞・テレビ・ラジオ・プログラム等に使用されることを了承のこと。(目的以外には使用しない。)
 (9) 下記の中継所において、レースに遅れたチームは原則として繰り上げ出発を行う。
 ①玉湯・宍道・斐川行政センター前まで………トップ通過後15分 繰り上げ用タスキは「緑色」
 ②平田スポーツ公園・東コミセン・湖北中前まで………トップ通過後20分 繰り上げ用タスキは「赤色」
 (10) 大会申込書の「資格記録」に記載がないものは受付ない。2023年度登録選手は「登録番号」欄に記載する。
 (11) 4月1日(土)午後1時からの監督会議には必ずチームの代表1名出席すること。出席のないチームは棄権とみなす。時間厳守のこと。

新型コロナウイルス感染症対策について

今大会は、日本陸連の「ロードレース開催についてのガイダンス」(第4版2022年10月20日改訂)に基づき対策を講じたうえで開催する。なお、今後の島根県・鳥取県内外の感染拡大状況に応じて、また社会情勢の変化等が発生した際には、大会を中止することもある。
 「ガイダンス」については島根陸協のホームページに掲載してあります。

開催可否判断・参加料の取扱について

新型コロナウイルス感染症状況により、要項の内容を変更することがある。新型コロナウイルス感染状況により、大会中止の場合参加料等の返金については、中止までに要した経費を差し引いた上で返金を行う。